

令和7年9月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：令和7年9月29日（月）午後3時30分～午後4時00分

場 所：大野市役所 大会議室

大野市教育委員会 9月定例会 次第

令和7年9月29日（月）午後3時30分～
大野市役所 大会議室

1 開会

会議録署名人 馬道委員 羽生委員

2 8月定例会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第56号 大野市幼保連携型認定こども園保育士等転入奨励助成金交付要綱案

議案第57号 大野市立社会福祉事業施設における苦情解決に関する第三者委員の選任について

5 付議事項

1) 児童生徒指定学校変更許可について

資料1

6 その他

1) 「先輩に学ぼう アートドリーム事業」について

資料2

2) 10月の行事予定について

資料3

・定例教育委員会 10月21日（火）午後3時30分～

大野市役所 大会議室

3) 8月の業務報告について

資料4

4) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員	馬道保
	委員	羽生たまき
事務局（説明者）	事務局長	山崎勝彦
	教育総務課長	土蔵郁代
	学校教育審議監	山川龍一
	こども支援課長	岡吉男
	生涯学習・文化財保護課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課企画主査	富士根麻裕

<傍聴者>

なし

【開会】

【教育長】 ただいまから大野市教育委員会 9 月定例会を開会する。

【教育理念唱和】

【会議録署名人】

【教育長】 本日の会議録署名人は、馬道委員、羽生委員に願います。

【8 月定例会教育委員会会議録の承認について】

【教育長】 事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 8 月定例会会議録については事務局からの提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】 事務局の提案どおり承認する。

【教育長重要事項報告】

【教育長】 本日は「文化部活動の地域移行」についてお話する。

先日、地域総合文化部オオノクリエイトクラブを訪問してきた。活動の主会場は学びの里めいりんである。毎週木曜日の夕方と土曜日の午前に活動している。小学 4 年生以上が入部可能で、会員は小中学生合わせて現在 23 人である。

当日はめいりんの図工室で 15 人がキャンパスボードに絵を描く活動をしていた。指導者は、クラブ代表の佐子公一さんと運営メンバーでスクラッチアート作家の若林朋美さんであった。子どもたちは各自が思い思いにキャンパスに色をのせていた。誰とも比べず、1パーセントの競争もない活動がそこにありました。何とも心地よい時間が流れているように感じた。

次の活動日の内容はバルーンアート制作とのことであった。その次は、図書館のボードゲームに参加したり、横町編集部の木工ワークショップに参加したりと活動は多岐にわたっていた。このように、クラブの活動内容は、絵画、工作、三味線、琴、料理、ボードゲーム等で、他の習い事や学校部活動等と掛け持ちしながらでも気軽に参加できる。また、このような活動を通して、多くの人との関わりが広がっていくように感じた。

また、隣の教室ではおおのおどり演奏チーム「音人」ジュニアの三味線の練習が行われていた。11月に開催される大野市文化祭に向けた練習である。メンバーは中学生 5 人で、オオノクリエイトクラブで三味線を習っていた子たちが独立し、音人ジュニアチームとして活動することになったとのことであった。今年の城まつりでも六間の舞台に立ち演奏した。来年は、一段階難しい「大野音頭」に挑戦するそうだ。音人ジュニアは、現在 4 人の小学生も加わり 9 人となっている。

学校部活動の地域移行は、大野市における文化スポーツ環境の整備が主たる目

的である。本日紹介したオオノクリエイトクラブのように、徐々に学校部活動の範囲を超えて、本当に自分がやりたい活動を選べる環境が整いつつあることをうれしく思う。大野のコンパクトな地域性を十分に生かし大野に合った環境整備に向けて、種々の課題解決に丁寧に取り組んでいきたい。

【議事】

【教育長】議案第56号 大野市幼保連携型認定こども園保育士等転入奨励助成金交付要綱案について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第56号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第56号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第57号 大野市立社会福祉事業施設における苦情解決に関する第三者委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第57号について、事務局の提案どおり承認する。

【付議事項】

【教育長】付議事項1) 児童生徒指定学校変更許可について、事務局の説明をお願いします。

——<学校教育審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】付議事項については、以上とする。

【その他】

【教育長】その他1) 「先輩に学ぼう アートドリーム事業」について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【羽生委員】勉強不足なので教えていただきたいのだが、アーティストの小島さんの紹介に記載されている「挽きもの」とはどういうものか。

【教育委員会事務局長】私の知っている範囲でお答えするが、器などを木材を削

って加工して作る。それに最終的に漆を塗って作品になるという木工の過程というふうに認識している。

【羽生委員】 了解した。公開されているということで、もし参観を希望する場合は、何日までにどちらに連絡をするとよいか。

【学校教育審議監】 教育総務課にご一報いただければ、私どもから学校に連絡しておく。直前で構わない。

【教育長】 その他 1) については、以上とする。

その他 2) 10月の行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課長説明>——

【教育長】 ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 その他 2) については、以上とする。

その他 3) 8月の業務報告について、説明は省略するが、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 その他 3) については、以上とする。

その他 4) その他で、事務局から何かあるか。

【こども支援課長】 こども支援課から1点お詫びをさせていただく。開催通知を差し上げた際は、「大野市保育の職場ICT等活用推進報奨金交付要綱案」を議案として提出する旨ご案内していたが、要綱の内容について、県の要綱と市の要綱との調整に時間を要することになったので、本定例会の議案から取り下げをさせていただくことになった。現在、県が要綱改正について検討中であり、10月中にその検討結果を県内の自治体に通知するという情報がある。県との調整が済み次第、改めて議案として提出をさせていただく。まず県との調整が十分でなかったということで申し訳なかった。

【教育長】 よろしいか。では委員のみなさまから何か一言あればお願いします。

【羽生委員】 全国的に今年も熊の出没が相次いでいる。今年度、緊急銃猟が導入されて、昨日も県内版と全国版のニュースで、大野の学校を利用して熊が出たという想定で訓練をやっていたけれども、万が一、大野市で発令された場合、それが平日だった場合、学校のシミュレーションとしてはどういうふうになるのかと、十分に徹底して対策されているのか、ちょっとそこが心配になったのでお聞きする。

【教育委員会事務局長】 熊に関しては、まず目撃情報が農業林業振興課の方に入るとすぐ教育総務課の方に入る。それからこども支援課にも入ってくる。各小中学校、認定こども園に知らせるという体制はこれまでも同様である。

先日私も出席したツキノワグマ出没対策連絡会議で、大野市のドングリが数年に1度のいわゆる凶作ということで、大量出没の年になるであろうという予想になっている。今までも何年かに1回そういう年はあったが、これまで同様しっかり学校現場や保育現場と連絡をとっていく。

それから、先程おっしゃられたように今年度から新しく制度が変わり、今までは警察の許可が下りないと銃の使用ができなかったが、市町の判断でできるようになったということである。ただし、4つの条件があり、その1つは、当然、周りに誰もいないなど、十分安全を確保したうえで銃で撃つということになっている。

【学校教育審議監】教育総務課としては、簡単に言うと、熊ラインというLINEのグループを作って、各学校の校長、教頭、そして教育長初め子どもがそこに参加をして、目撃情報が入ったらすべての学校の管理職に直ちに連絡が回るようにした。というのは、熊の移動範囲は思いの外広くて速いので、ある場所に出てその周辺の学校だけに注意喚起をただけでは済まないという場合もあるため、すべての学校に連絡が回るようにした。それで、学校に子どもたちがいる間に、近隣で目撃情報があれば、当然、子どもたちは学校に留め置いて保護者のお迎えをお願いするとか、そういう対応が少しでも早くできるように体制を整えているところである。

【教育長】よろしいか。では、長時間にわたり慎重に審議いただき感謝申し上げます。

【閉会】

【教育長】これをもって、大野市教育委員会9月定例会を閉会する。

午後4時00分終了

令和7年9月29日

(馬道委員)

(羽生委員)